③個人追究：長方形や三角形に直して追究し，説明する。

②見通し：たての辺が斜めになっていて，公式が使えない。

→長方形や三角形にすれば，公式が使える。

②学習課題：分けたりずらしたりして長方形や三角形に直して，平行四辺形の面積の求め方を説明しよう。

①本時を構想する上でポイントとなる素地

○問題解決のための知識・技能

・公式を用いて三角形，長方形の面積の求めることができる。

○既習とつなぐ見方・考え方

・三角形の面積を求める場面で，回したり分けたりして，長方形に直す学習をしている。

教材研究ノート№5-B-8

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

④共同追究前半（解法の比較検討）

「どの求め方にも共通していることは何だろうか？」

→「既習の長方形や三角形に直して面積を求めている。」

④共同追究後半（思考を深める）

「平行四辺形の面積の公式をつくれないだろうか？」

→「どの説明の図も，縦3cm，横4cmの長方形の面積と等しくなる。」

「底辺，高さが等しい三角形2つ分だから，(底辺×高さ÷2)×2となるので，底辺×高さで求められる。」

⑤まとめ（児童生徒の言葉で）

・平行四辺形の面積は，ずらしたり分けたりして長方形や三角形に直せば，公式を使って求められる。

・平行四辺形の面積は，「底辺×高さ」という公式で求められる。

⑥定着･活用問題

右の図形の面積を求めなさい。

≪学習問題≫

右のような平行四辺形の

面積を求めよう。

≪定着・活用問題≫

授業計画･実施記録

主眼

≪学習問題≫

＜本時の展開に当たっての留意点＞

・平行四辺形の面積を求める公式に結び付けるために，図と式から長方形が見えるようにしたい。

・共同追究後半で，公式に迫る場面では，子どもの発表を漫然と見せるのでなく，初めの学習問題に戻り，与えられている要素から計算で求める方法を問いたい。